

コロナ禍と欧州のジレンマ 『価値の同盟』、『新冷戦』か、 あるいは『アジアとの連携』か？ —ANTHROPOCENE と国際政治—

羽場久美子

日本学術会議連携会員

神奈川大学教授、青山学院大学名誉教授

京都大学プロジェクト教授

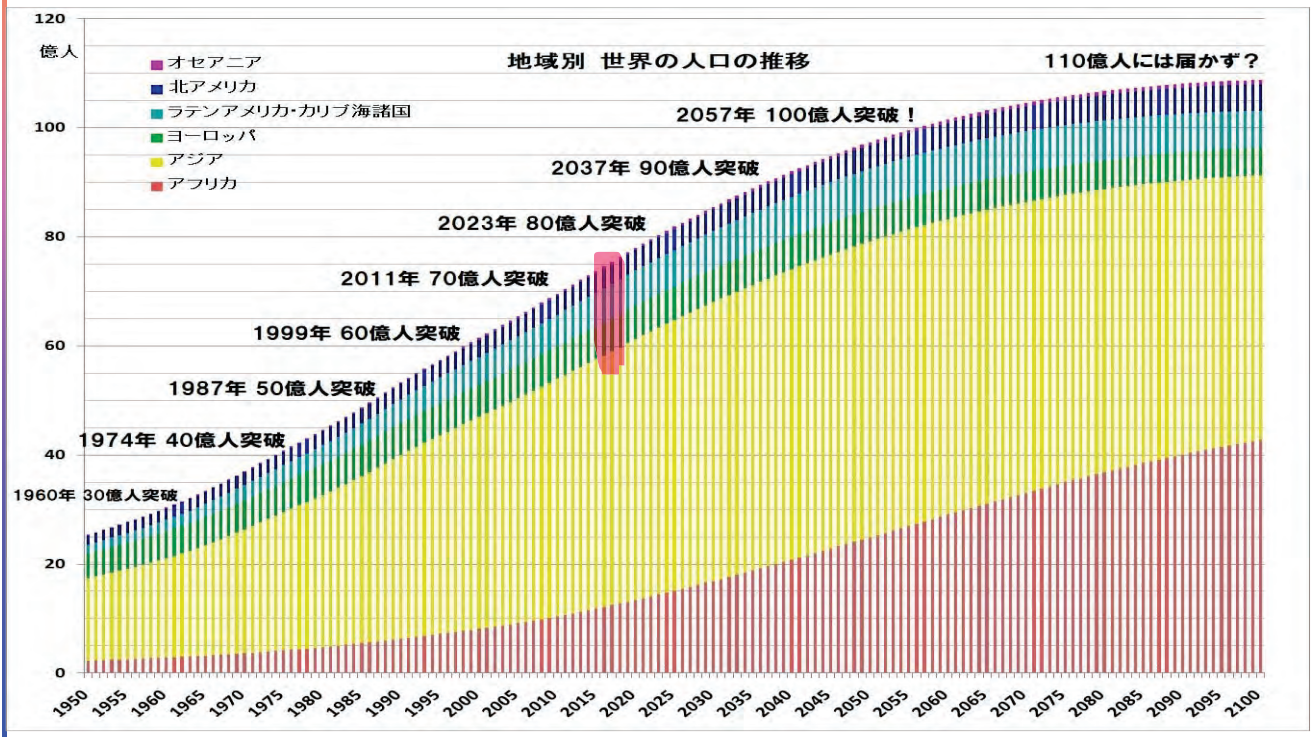
世界国際関係学会(ISA) アジア太平洋 会長

1. コロナ危機と国際政治 100年に1度、500年に1度のパンデミック

- コロナ・オミクロン株の感染拡大：
- 世界で3億8000万人（人口5%）感染、570万人が死亡（22年2月2日）
- **アメリカ、7600万人感染、91万人死亡（一国最大）**
- **ヨーロッパ、1億2800万人感染、162万人死亡（地域最大）**
- **日本、東アジアで異常なほどトップ！。現在273万人感染、1.9万人死亡**
（日本世界で27位、アジアで8位。中国10万感染、40位、韓国86万感染、19位）
- 世界で1日200-300万人感染、1万人死亡。死者も少なくない。（0.5%）
- **★世界感染死亡数：ペスト、スペイン風邪、エイズにつき、並びつつある**
- **1位 ペスト・黒死病（死者数2億人・1347年～1351年）14-15世紀**
- **2位 天然痘（死者数5600万人・1520年）**
- **3位 スペインかぜ（死者数4000万人～5000万人・1918年～1919年）20世紀**
- **4位 ペスト・東ローマ帝国での流行（死者3000万人～5000万人・541年～542年）**
- **5位 エイズ（死者数2500万人～3500万人・1981年～現在）**
- **6位 ペスト（死者数1200万人）**
- **7位 新型コロナウイルス（死者数570万人:さらに拡大）**
- <Covid-19の特徴：深刻な国：アメリカと欧州、＜先進国に大打撃＞
- **なので、中国ウイルスなどと言われる。アジアに免疫がありそうなのは事実**
- **世界はどうなるのか？ 米欧国際政治から検証する。**

2. コロナ禍、欧米で死者300万、世界の半分以上。
2100年（あと80年）の世界人口、
アジアとアフリカで、8割以上

**Anthropocene:世界の見直し:欧米の時代は
アジアアフリカの時代に置き換わりつつある。**



3. Anthropocene（人新世）と国際政治 —人類も地球の一部、近代文明の見直し—

- 我々が、この200年、絶対的真理と考えていた、
- 文明化、欧米近代、アジア・アフリカ・ラテンアメリカの後進性との決別、などを、見直す時期がやってきている。
- 欧米近代は絶対ではない。
- 民主主義、自由主義は、それが生まれたのではない地域に、
- 強制的に植え付けることはできない
- 特に、パンデミックの中で、人類も自然の一部として、
- 環境を守りつつ生きていくことの重要性
- → ここでは、**欧米近代を絶対視しない視点**として考えたい

4. ◎コロナ、なぜ先進国を襲う？

- 2020-22年を襲ったコロナ危機。なかなか収まらず
- 国際政治の観点から見たとき、**長期的波動**としては、Paxアメリカーナ・Pax Britannica、及び、**欧米近代の衰退**を予見しているように見える。
- **Anthropocene（人新世）**が言われるゆえん。
- 1つは、**アメリカと欧州の爆発的感染**が、**近代欧米秩序を揺るがしている**。
- 米欧：自由主義・民主主義で問題が解決できなくなっている。
- **グローバリゼーションと自由主義的風潮**が、**コロナを拡大させている**。
- コロナ禍：民主化、自由化、グローバル化では解決できない！！
- **ゆえに**、**中国・WHOへの責任転嫁**が起こった。
- **バイデンの新政権は世界を変えうるか？ 中国をめぐる軍事化にシフト**
- **今のところ解決の兆し見えず**。
- 2つめは、**中国やアジアの時代が始まるのか、「封じ込め」か？**
- **ITによる統制や、権威主義体制の方が、コロナは苦手**。なかなか広がらない。
- **中国やアジアの一人勝ち**に、「**軍事的封じ込め**」が始まっている。：不穏な雰囲気。
- 3つめは、**日本・東アジアの立ち位置**。コロナ禍で、**東アジアの不安定化と軍事化**の予兆。
- 米欧による、東アジアの不安定化を押しとどめられるか？
- 「**中国封じ込め**」「**ロシア封じ込め**」の**軍事・諜報包囲網**は、**世界の不安定化と緊張を招く**
- **地域の連携RCEP, CPTPPと共同、Anthropoceneを意識した共同危機管理**こそが
- 問題解決の道ではないか？ 以下、検証する。

5. 2020年代、世界は**100年、200年に一度の転換の時代を迎えている。<Memento Mori>死を記憶せよ！**

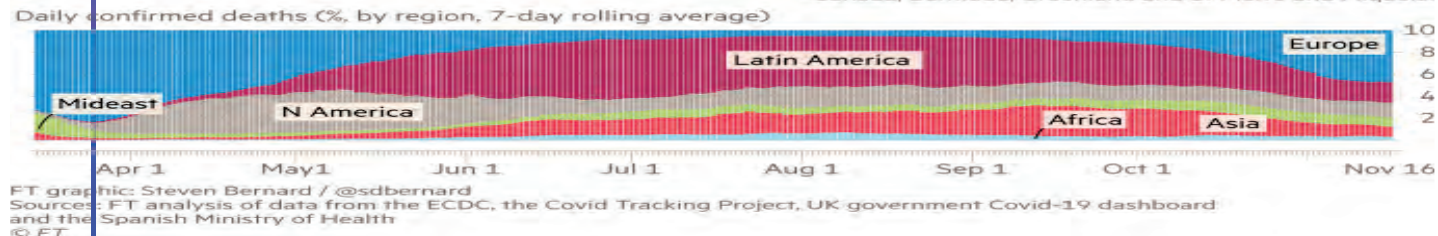
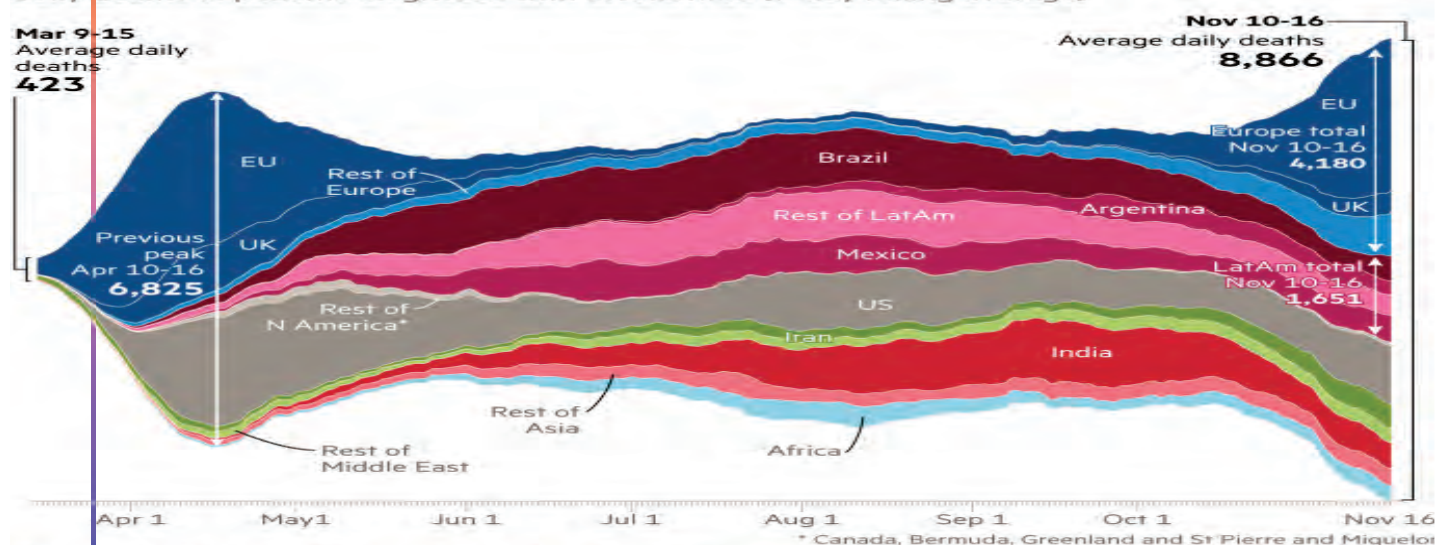
- ▶ 1. 150年前、欧米近代の開始、世界の植民地化（一斉にポスト植民地主義）
- ▶ **100年前—第1次世界大戦と、スペイン風邪**
- ▶ 大国が互いに対抗の同盟を組み、世界を二つの同盟関係に（**勢力均衡**）。
- ▶ 平和と安定→しかし戦争が勃発すると、そのまま世界を2極に分け、世界戦争。
- ▶ **長く戦争がなかった**：若者は喜々として戦争に；そして帰ってこなかった。
- ▶ 2. パンデミック、スペイン風邪—**若者の致死率が高かった**。
- ▶ **世界4人に1人(25%)が感染、2000-5000万人が死亡**。
- ▶ *** Memento Mori (死を思え！ 死を忘れるな) 累々たる屍、家族の死**。
- ▶ 2020年：100年前と似ている。—平和が続く、対立の兆候、2極化。大国の衰え。
- ▶ 3. **アメリカ・欧州・日本の衰退と不安定化の予兆**： 1) 9.11. アメリカ、同時多発テロ、2) 9.15. 2008. アメリカ、リーマン・ショック、3) 3.11.2011. 日本、東北災害、原発事故 **先進国最大の経済停滞を迎える**
- ▶ 4) **先進国危機！**：移民・難民・テロ、トランプ政権、**米中貿易戦争**
そうした中、**<コロナ・パンデミックが、米欧を襲う！>**
どうすべきか？

6. コロナ危機：2020年春米/欧州/9割、世界最大の感染爆発→カリブ、インド、2021年・22年、再び欧州へ

- コロナウイルス、先進国の資本主義社会を破壊して進む
- < **新自由主義、経済優先社会の弊害** >
- **なぜ米英欧で、広がっているか？ーグローバル化、経済優先**
- 自由主義的行動、免疫：全てにおいて科学技術力を超えた拡大
- WHY?
- 感染者数、3.8億人 **死者数 570万人**
- 年間死者、結核150万、エイズ69万、マラリア40.5万いずれも超える
- 1) **アメリカ1国◎ 感染者 7600万、死者91万人 1国で16%!**
- 2) **北米◎ 9000万、死者130万人**
- 3) **欧州◎ 1億2800万、死者162万人 欧州で3分の1!**
- 4) **アジア 1億1000万、死者129万 アジアも多い**
- 5) **アフリカ 1000万、死者24万 アフリカ、少ない**
- <https://www.worldometers.info/coronavirus/> 2022/2/2

7. 世界のコロナ感染3億8000万人、死者570 万人 日々の死者は、米、インド、ブラジル、欧州に集中 1.米欧多い、ラテンアメリカはアメリカから感染

Europe's Covid-19 resurgence pushes daily death toll higher than April peak
Daily deaths of patients diagnosed with coronavirus (7-day rolling average)



8. なぜ米欧で5-6割？

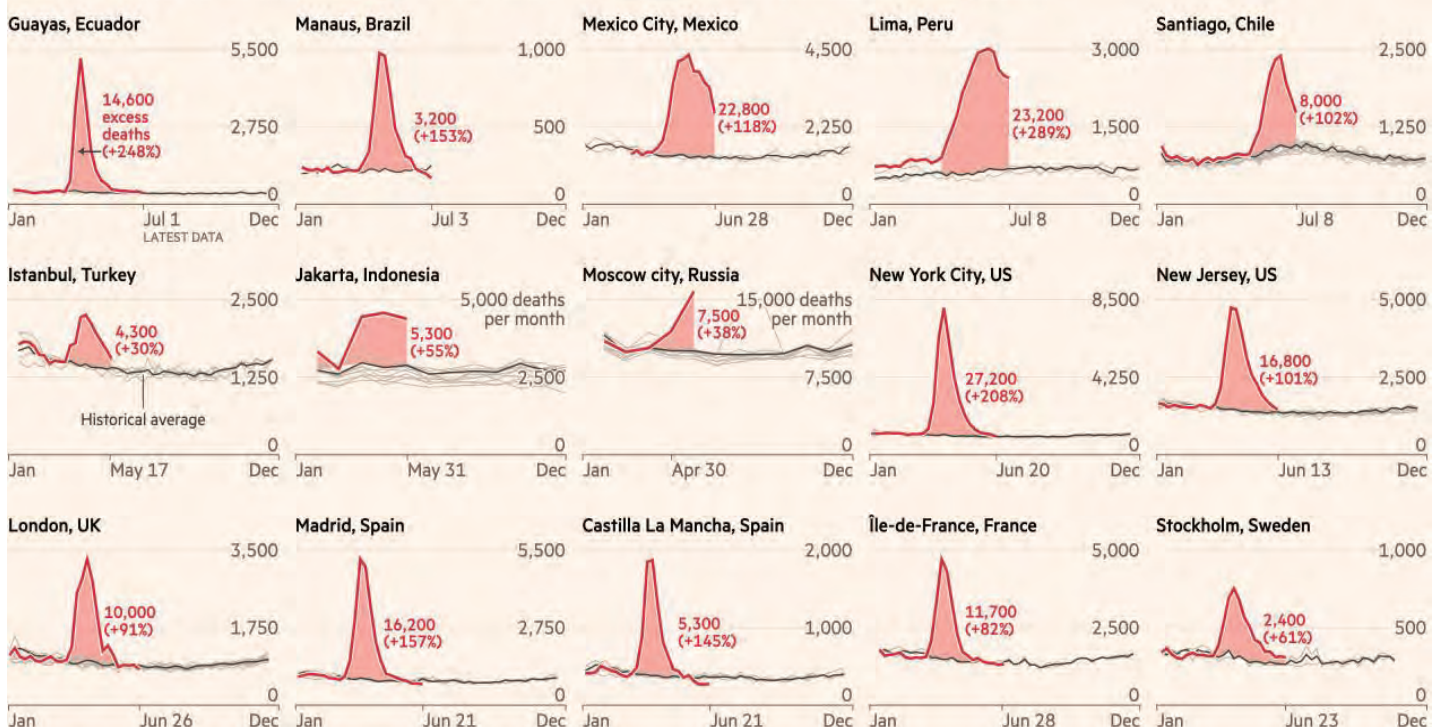
- 1. **自由主義的な行動**：アメリカ1日26万人（一時100万人）感染、死者2000人
- 1) トランプ後バイデン政権でも、オミクロン株で減らない。
- 2) 黒人殺害の全米デモで、1日7万人、選挙で14万に増加
- 3) バイデンになっても減らず。
- 2. **経済回復を急ぐ**。トランプ、ロックダウン解除呼びかけ！
- 3. **大都市の格差**（マイノリティ、高齢者にしわ寄せ）
- 死者の6割が黒人、ヒスパニック：米→対策に遅れ
- 4. 「夜の街」、病院、老人ホームでクラスター
- 5. **医療専門家を信じない**。CDC, 専門家集団解散
- 6. **対策より、他者批判**（中国批判、WHO批判）
- 7. **アジア、歴史的なウイルスへの免疫力**（現在アジアも拡大）
- ★. 欧州、クリスマス前に大型感染、止まらず。

9. 大都市・自由主義国で大量の死者：医療崩壊（超過死亡率）

New York, London, Madrid, Mexico, Brazil

Mortality rates have soared in urban areas worldwide, with overall excess deaths much higher than reported Covid-19 counts

Number of deaths per week from all causes, 2020 vs recent years: Shading indicates total excess deaths during outbreak

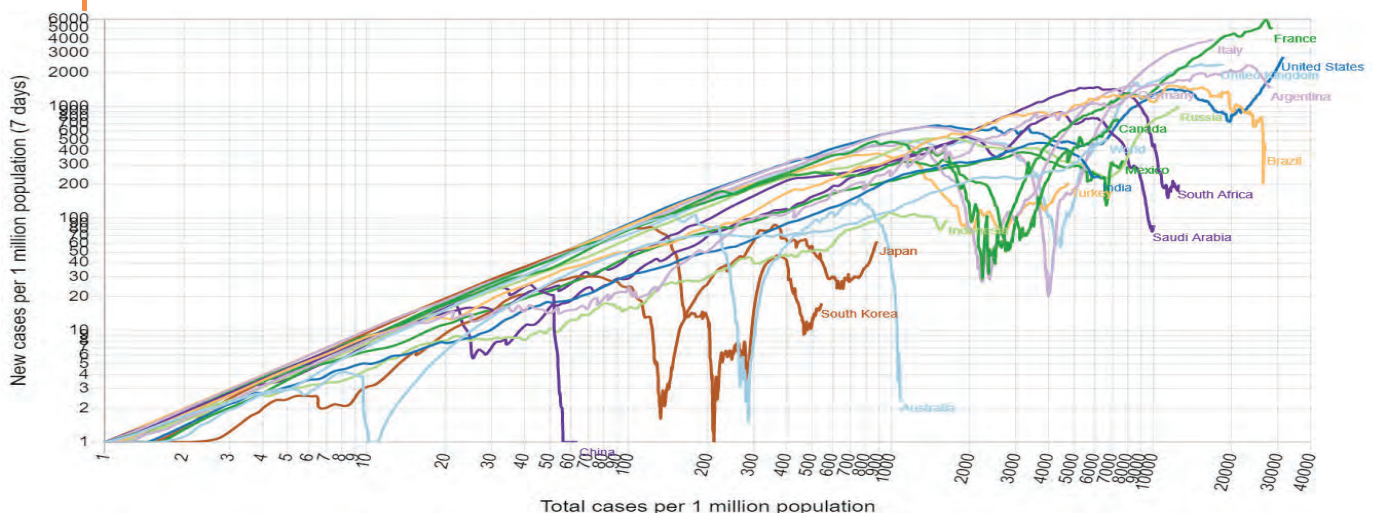


Source: FT analysis of national mortality data. Figures for Jakarta refer to burials. Data updated July 13
FT graphic: John Burn-Murdoch / @johnburnmurdoch
© FT

10. コロナ、先進国で広がるウイルス ＜21世紀グローバル世界+人の交流に適応＞

- 1. 人の移動・接触 を利用。
- 2. 自由な経済活動を利用。 「新しい資本主義」は大丈夫なのか？
情報関係、大手企業はもうかる。下層にしわ寄せ。
- 3. 若者の自由移動： 無症状、感染力強い。収束しない方向で変異
→ 経済再開 結局感染と、死を招く。
- 4. 70代以降、高齢者が死。医師、看護師、家族が媒介。★
ワクチン開発も、感染力衰えず。（医療崩壊の危機）
- 5. クラスター、爆発感染：病院、ライブ、コンサート、観戦
＜問題：人とのコミュニケーションの極度の制限＞
心の病：自殺、うつ、殺人を招く。

11. 新型コロナウイルス感染者数のトラジェクトリー解析 【国別】 ↓中国 ↓韓国 日本 世界 ↓フランス アメリカ ↓

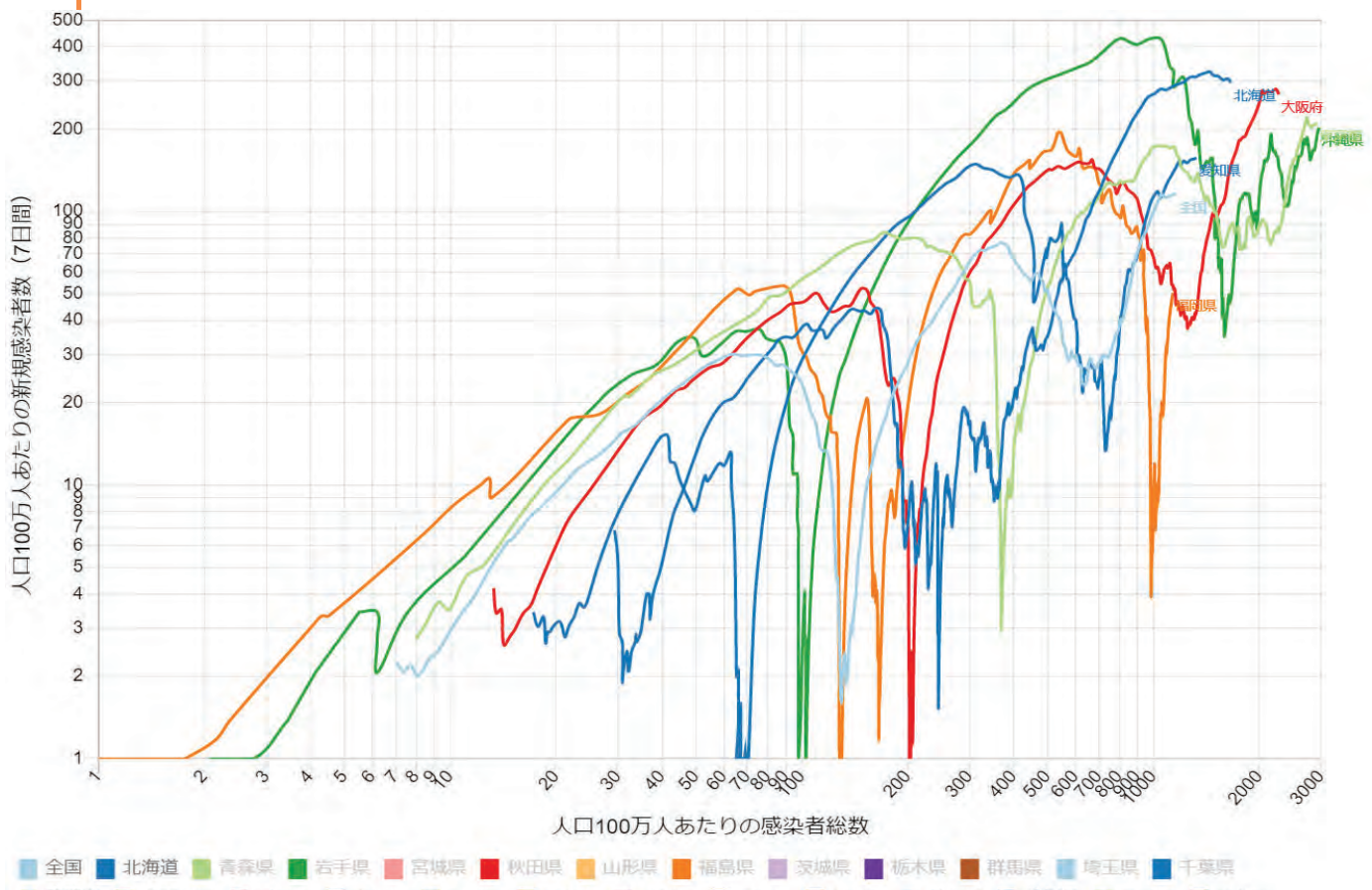


12. 日本【都道府県別】新型コロナウイルス感染者数のトラジェクトリー解析

2枚とも出典：札幌医科大学医学部 附属フロンティア医学研究所 ゲノム医科学部

全国1日最多 2500人突破、**東京、大阪、沖縄危険！** 地方より都会、米軍媒介

愛知青、全国水、福岡黄、大阪赤、北海道青、**東京沖縄↓**



13. ◎コロナ、先進国被害、経済停滞、自由主義的価値の見直しを促す： 民主主義、自由主義、人の自由移動

国際政治との関係；コロナ禍によりトランプ政権、崩壊。ただしバイデン、外交はトランプを引き継ぐ

1. 米中対立、米軍事力強化、欧州との「価値の同盟」
2. 中国批判：米中関税貿易戦争 → 軍事的な包囲網へ （悪化）
3. 国際機関には復帰するも、共存より、封じ込めが全面
4. **軍事：QUAD、AUKUS、Five Eyes**：中国軍事包囲網。

日本、オーストラリア、インドなどアジア諸国を誘う

- ★コロナ、政治心理学的影響→ 他者攻撃。人種差別。
- 民主主義国のモデル、アメリカ・欧州で、黒人、アジア人、イスラム差別
- 人権の問題点は、中国だけではない！
- アメリカ、黒人弾圧、イスラエル：パレスチナにミサイル、
- ロシアのNATOによる封じ込め：中国封じ込め:アメリカが挑発したそくk面も

14. アメリカで黒人差別批判のデモ拡大 →トランプ政権転覆の契機



全世界にBLMのデモ広がる（中東、アフリカ）
黒人の命も大切！ 先進国は特別ではない！
人権、先進国だけのものではない！



15. コロナ禍の中、アメリカでは、**黒人差別**、**黄禍論**

- ★民主主義、人権の国で、異人種差別が激化
- 欧米の民主主義とは何だったのか？
- 1. **マスクをするアジア人に暴行、暴言**
- 2. アメリカにおける**根深い黒人差別、アジア人差別**の歴史
- 3. **9.11. のテロの際は、ムスリム攻撃**
- **危機に陥ると、異人種攻撃**：近代化自体が、
- 白人によるカロード原住民の植民地化だった。
- 4. 3月のコロナの拡大以来、**銃が飛ぶように売れ、銃で武装**
- **アメリカの人種差別を煽るトランプを、未だ国民の半分以上が支持。**
-

Discussion : 聴衆の皆さんへ

- 1. **なぜアメリカと欧州で、それも先進大国で、感染が**
- **広がっているのだろうか。それをどう考えるか？**
- 2. 日本でもなぜ、東京や大阪など大都市で感染が拡大して
- いるのだろうか。
- 3. どうしたらよいか？
- 4. コロナ以前から、米欧では、ポピュリズムや自国中心主義
- が広がり、コロナはそれを助長してきた。
- 5. 他方で、それに対する反対運動が、盛り上がり、
- 最終的には、トランプ政権を覆すほどの力になった。
- 6. しかし親中にはならない：
- 世界は、人権問題で中国、軍事化批判でロシアを締め出し、
- 台湾への接近
- <★アジア、世界の緊張を避けるにはどうしたらよいか？
- 人類はどうすれば共存できるのか？>

16. ◎欧州、アメリカに次ぐ感染。 欧州全体で、1億2800万人感染、162万人死亡。

- 1. なぜか???
- 自由主義経済、Hugの習慣、移民排斥の動き、など
- 2. ★「移民は社会保障を盗む」 社会保障ナショナリズム成長
- 3. コロナ拡大に際し、最前線の医療関係者は、
- BAME (Black, Asian, Minority, Ethnicity)
- カラードの医療関係者から死んでいく：差別が浮き彫りに
- 4. 民主主義のモデルに揺らぎ：
- 欧米で、人種差別、自国中心主義、
- コロナ感染の大爆発！ー 欧米的価値への揺らぎ

17. スイス、移民排斥のポスター— 黒人は来るな！（社会保障、治安の悪化） 先進国の排外主義をどう考えるか？



18. 欧州、100万人の難民流入に、抗議 ポピュリスト政党、各地で成長

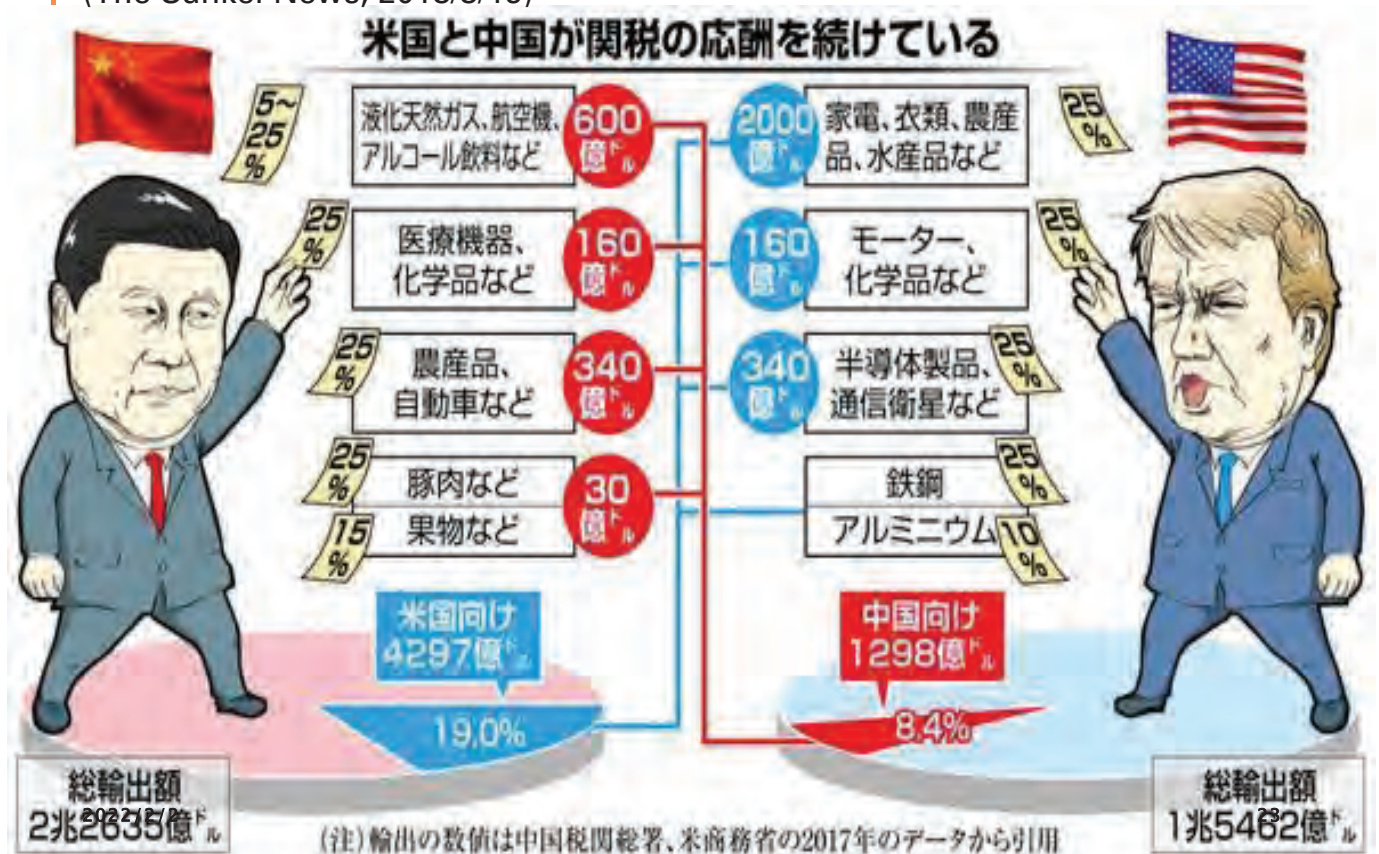


19. アジア：中国は収束、台湾、香港は感染者 死者が極端に少ない。経済の影響少ない 日本：なぜ東アジアでトップ感染？？？

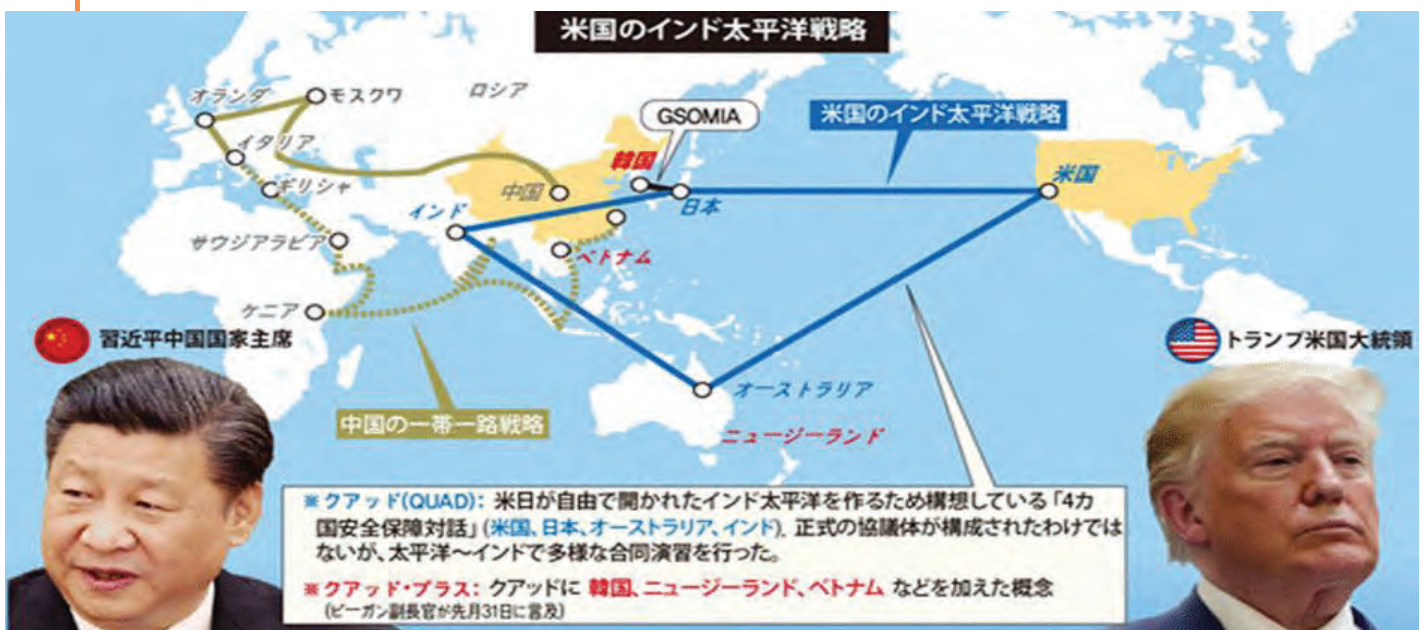
- 台湾、香港、New Zealand、感染を抑えるモデル。
- (一般にアジアが少ないが、オセアニアは白人でも少ない)
- なぜ？
- 0. 地域型ウイルス? Asia Africaで比較的少ない。
- 南アジア、ASEANの一部は多い。地域偏差。
- 1. SARSでの感染の経験、既に免疫力？ 欧米免疫なし
- 2. 早期からの徹底した隔離
- 3. 消毒、風呂、マスク、手洗いの習慣。
- 4. SNSなどでの個人行動管理 (Singapore、台湾、香港)
- 5. 社会秩序に従うタテ型儒教社会：あまりコロナが広がらない
- <コロナは、権威主義体制が苦手？>
- <日本の大都市、欧米並みの感染。グローバル化、自由主義、
- 人が密に交流、がダメ>

20.米中貿易戦争—関税の応酬

(The Sankei News, 2018/8/19)



21. QUAD、QUADプラス(中国封じ込め戦略) 中国、日本



クアッド関連協議はいかに進められてきたか

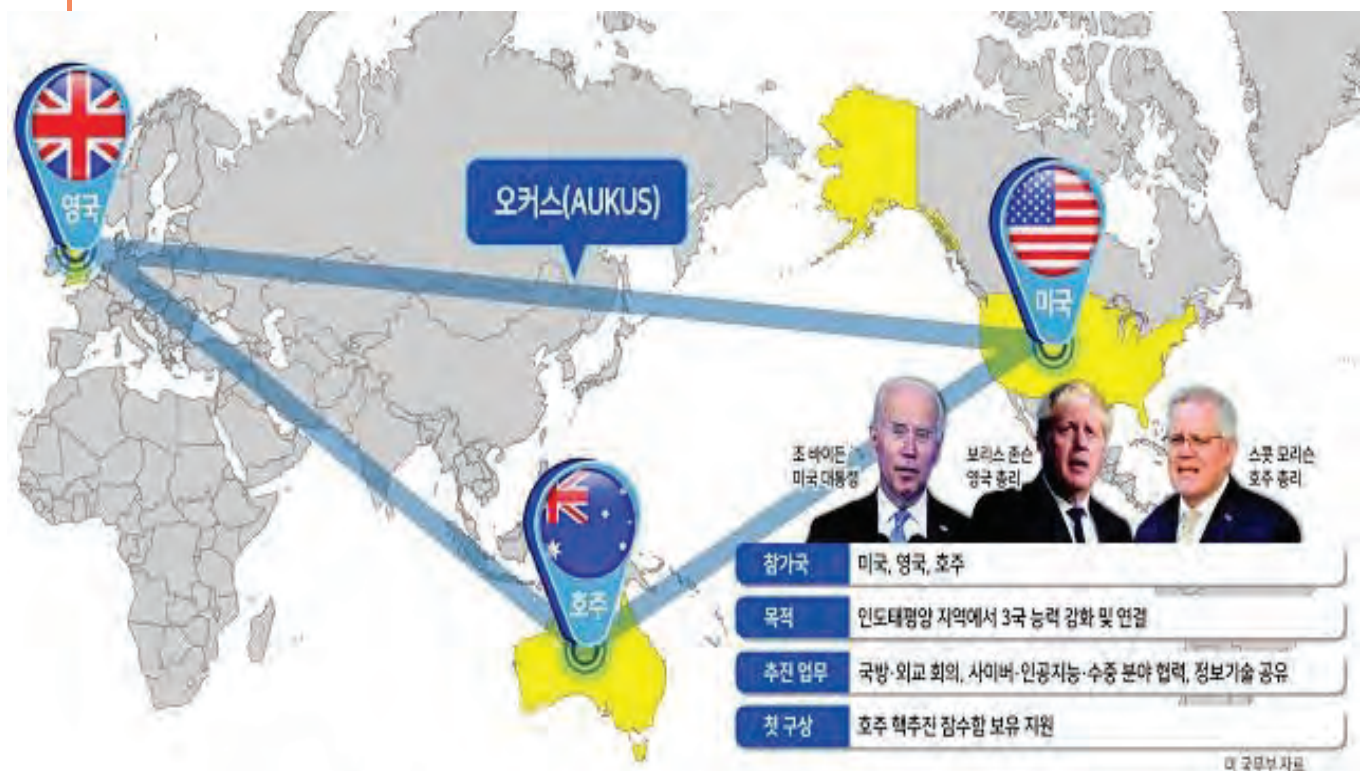
2015年 4月	米日同盟、中国の浮上に対応する「グローバル同盟」に拡大	2018年 1月	インドのニューデリーで「クアッド」軍当局者会談
2016年 8月	安倍首相、自由で開かれたインド太平洋を初めて言及	2019年 6月	米国防総省、インド太平洋戦略を公式化
2017年 11月	米日首脳会談で「インド太平洋を自由で開かれた空間に。同意する諸国と協力し、重層的な関係を構築」	9月	米国のニューヨークで初の「クアッド」外相会議
12月	米国、中国を「戦略的競争相手」と捉える国家安保戦略(NSS)を発表	2020年 8月	ビーガン副長官、「クアッド」を東アジア版北大西洋条約機構(NATO)にする構想について言及

22.偶然、2019_2022年、日インド学術交流 (学術会議・インド社会科学院) との共同

- インドの研究者から、地域協力研究の呼びかけ
- 東アジアの地域協力、インドの地域協力
- 欧州の地域協力
- Oxfordで、地域経済協力で、PhDをとった研究者
- Pradeep Chauhanとの共同。
- **インドの地域共同、とりわけ、SAARC, BIMSTEC**には、2014年頃から関心（インド科学アカデミーとの交流の中で）
- **インドー中国に並ぶプライド。米欧のいうままにはならない。**
- **インドは南アジアとの共同を第1に考える。**
- SAARC, BIMSTECを重視、QUADには（積極的には）
- 加わらない。

23. AUKUS:AU, UK, USの頭文字 3国同盟

軍事・IT・核 (中国のIT人口10億！)
バイデン・ジョンソン・モリソン (Wow! Korea)



24. AUKUSと、フランス（アジアでの軍事拡大）：反中国軍事網を米欧で。（毎日新聞）



※写真
はA P

インド太平洋地域を巡る構図

ファイブアイズ
インド太平洋地域

激怒



フランス
マクロン
大統領

オーストラリア



対抗

中国



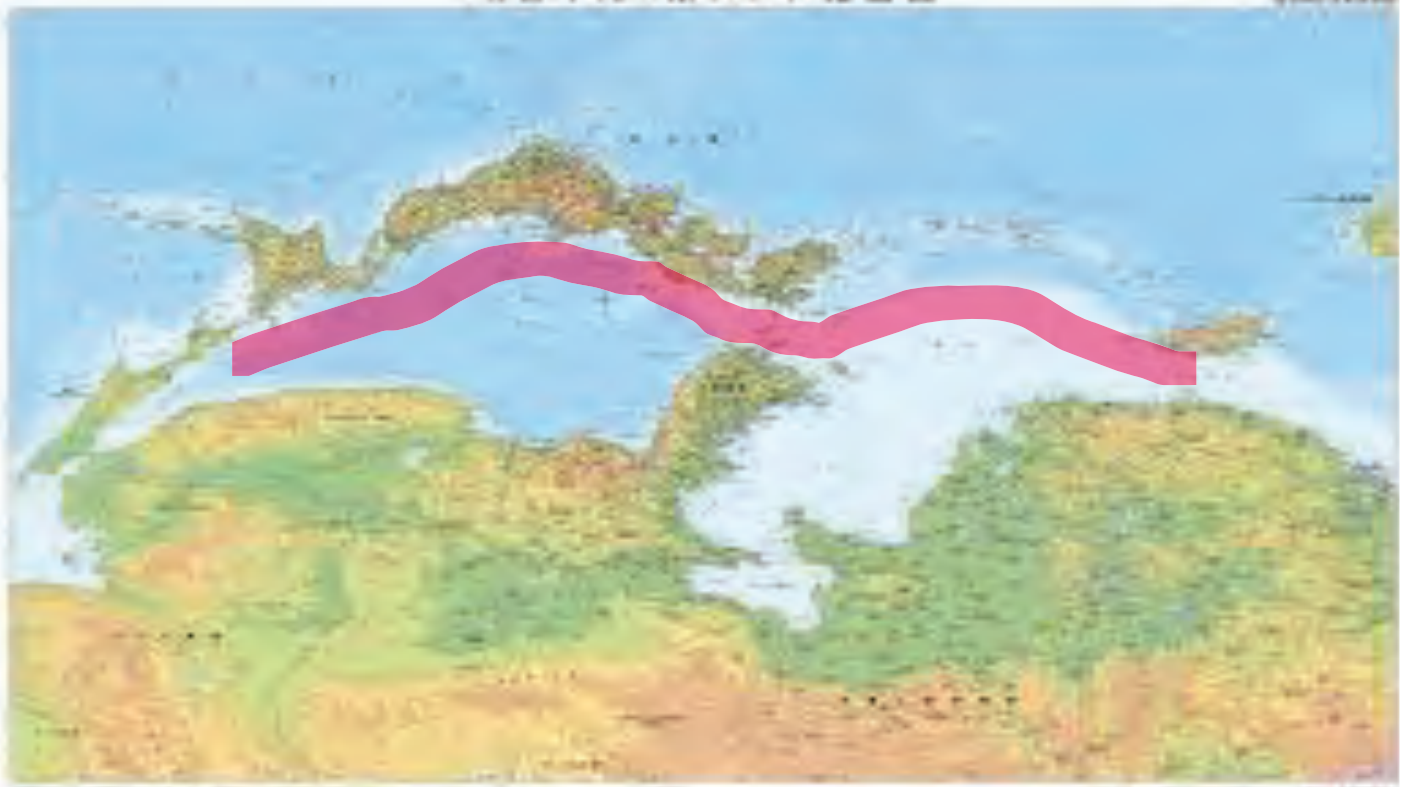
習近平
国家主席

25. 日本の地政学的位置（西に倒すと...） 3000キロにわたる大陸封じ込めの自然要塞
日本列島・沖縄・台湾の連携により、ロシア、北朝鮮、中国の3国に対し、
アメリカにとって最良の要塞、前線基地

（日本列島の細腕で、3方からミサイルが飛んできて、弁慶のように守れるか？）

沖縄に続々と米軍、自衛隊、入城 （アメリカの盾となる必要はない）

環日本海・東アジア諸国図



26. 背景に、米欧の経済的衰退と、世界経済の変化

中国2010年に日本を抜き、すでに日本の3倍

2028_30年には、アメリカを抜く、インドも2030_40年年アメリカを抜く？

欧米衰退の危機

表1. 世界の GDP 2010/2019. 世界銀行

	2010	2019	
• (World Bank) (billion dollars)			Regional Level
• World	62,909	8,7552	Sum of Asian Region (by author)
• The EU	16,282	18,700→15,900	
▶ 1 The US	14,582	21,433	<日中韓=US 21456, ASEAN+3(CJK)
• 2 China	5,879	14,731 ↑	
• 3 Japan	5,498	5,079 ↓	ASEAN+3=アメリカを凌ぐ
• 4 Germany	3,310	3,861	
• 5 India	1,729	2,868 ↑ 9	ASEAN+日中韓
• 6 The UK	2,246	2,830	
• 7 France	2,560	2,715	
• 8 Italy	2,051	2,001	
• 9 Brazil	2,088	1,839	米 欧
• 10 Canada	1,574	1,738	
• 11 Russia	1,480	1,702	
12 Korea	1,155	1,646	

2022/2/2

29

27. PPP ベースのGDP(2019):2014年に中国はアメリカを抜く。

★イギリス、フランスはインドネシアに抜かれる (IMF)

位	PPPベース	国名	2019年 (10億ドル)
—		世界	134,556
—		EU欧州連合 ↓	16,220
中国・アメリカは日本の4倍、			
1		中国 ★ ↑	23,393
2	中	アメリカ	21,433
3	一人勝ち	インド ★ ↑	9,542
4		日本	5,450
5		ドイツ	4,672
6	米	ロシア ★ ↑	4,135
7		インドネシア ↑	3,331
8		イギリス	3,254
9		フランス	3,228
10		ブラジル★	3,222
11		イタリア	2,665
12		メキシコ	2,625

2022/2/2

30

28.世界の経済成長率 米欧日の衰退著しい コロナ・気候変動が拍車。アジアアフリカの成長 IMF2017.4

1. ナウル	10.3%
2. イラク	10.0%
3. エチオピア	8.0%
4. ウズベキスタン	7.8%
5. コートジボワール	7.5%
6. アイスランド	7.2%
7. カンボジア	7.0%
8. ラオス	6.9%
9. バングラデシュ	6.9%
10. タジキスタン	6.9%
11. フィリピン	6.8%
12. インド	6.8%
13. 中国	6.7%

128. イギリス	1.8%	↓
129. ドイツ	1.8%	
131. アメリカ	1.6%	↓
/		
148. フランス	1.23%	↓
/		
/		
155. 日本 ★	0.999%	↓
/		
169. ロシア	-0.225%	↑
189. 南スーダン	-13.8%	
190. ベネズエラ	-18.0%	
(190か国)		

2022/2/2

31

29.東アジア再編—米・韓・日vs 中国・ロシア・北朝鮮 ＜東アジアの政治経済をどう再編するか？＞ AUKUSのアジア進行を阻止できるか？



30.◎どうすればよいのか？

欧米の中国軍事網に加担するのは日本国の利益にならない。（強大な敵3国が日本の目と鼻の先）

先ずは、コロナの感染と死者の増大を防ぐ

東アジア：日本以外？に学ぶ。

＜アジアの成功に学ぶ＞

- 中国、台湾、香港、韓国、
- 1) マスク外交、医療関係者、医療機器や人工呼吸器の送付が、
- アフリカ、中央アジア、欧州（南部、東部）で大きな貢献。
- 2) ＜相互支援＞-COVAX、WHOの、途上国支援
- 地域の共同、重症者や死者を出さない努力で、感染は二桁も三桁も違う。
- 医療水準で一番のアメリカ、社会保障レベル最高水準の欧州が、
- なぜ、感染被害と膨大な死者??
- 欧米の爆発を止めるには???
- 疑心暗鬼が、中国封じ込め、台湾への接近を読んでいる。

31. 結論 我々はどうすべきか？

地域のワクチン・経済共同と発展、米欧にとっては、中国封じ込めではなく、アジアとの連携が、感染の収束と繁栄を招く

- アメリカ、1日20－30万人ずつ、感染!(収束に向かう？)
- ヨーロッパ、1日100万ずつ増加、収束の兆しなし
- 疑心暗鬼と軍事化でなく、
- 中国・台湾・香港、New Zealandの少なさにまなぶ。
- ★ワクチン開発と共同、COVAXの途上国への普及と共同
- Memento Mori:死を記憶する。生への夢を妨げない。地域で協働する
-
- アジア:経済力や勤勉さで、経済・社会回復、
- 確かに、ウイルスへの免疫があるかもしれないが、
- 欧米近代から、アジア・アフリカの時代へ。もはや必然
- 軍事力で押し留めるのではなく、アジアの発展を世界が共有
- RCEP, CPTPP, 日EUFTA, EPA
- →地域との連携で、世界最大規模の共同を！

Bibliography

- <https://coronavirus.jhu.edu/map.html> ジョンスホプキンス大
- <https://www.worldometers.info/coronavirus/> worldometers
- <https://www.ft.com/content/a26fbf7e-48f8-11ea-aeb3-955839e06441>
- <https://web.sapmed.ac.jp/canmol/coronavirus/trajectory.html>
- [https://www.mnhrl.com/mortality\(covid19\)-bcgvaccinationpolicies-2020-4-1/](https://www.mnhrl.com/mortality(covid19)-bcgvaccinationpolicies-2020-4-1/) BCGとコロナの関係 (OECD)
- 『民主主義の脆弱性と権威主義の強靱性』 日本比較政治学会、ミネルヴァ書房、2020.10
- 羽場久美子「中国がアメリカを抜いて経済で世界1になる前に、日本がとるべき路線」講談社現代イスメディア<https://gendai.ismedia.jp/articles/-/91690>
- 羽場久美子「コロナ危機で大きく衰退する「先進国の末路」」同イスメディア
- <https://gendai.ismedia.jp/articles/-/72177>
- 羽場久美子『ヨーロッパの分断と統合一包摂か排除か』中央公論新社、2016年。
- 羽場久美子編『21世紀 大転換期の国際社会 いま何が起きているのか』法律文化社、2019年。
- 羽場久美子編著『移民・難民・マイノリティ』彩流社、2021年。